

佐賀空港の自衛隊使用要請に関する校区説明会 佐賀市長挨拶

開催日 令和5年1月29日（日）

場 所 佐賀市立川副中学校屋内運動場

○坂井市長

皆様、こんにちは。

佐賀市長の坂井英隆でございます。

本日は、大変寒さ厳しい中に、また、お忙しい中に多数の御参加をいただきましたことを、まずもってお礼申し上げます。

佐賀空港所在の立地自治体の市長として、まず御挨拶を申し上げたいと思います。

昨年12月に防衛省と佐賀県の主催、そして、佐賀市の協力により、県民等を対象としました説明会が開催されました。そして、今回、佐賀空港の所在する地元川副4校区での説明会の開催にあたりまして、御協力をいただきました自治会の皆様に対し、深く感謝申し上げます。

昨年11月1日に佐賀県有明海協と佐賀県との間で、佐賀空港建設時に締結された公害防止協定の覚書付属資料の見直しの判断、これについて、翌日の11月2日に佐賀県の方から覚書付属資料の見直しの説明と報告ということで、佐賀市にお話しがあったところであります。また、11月10日には、防衛省の井野防衛副大臣、そして、伊藤九州防衛局長等が私の方に見直しの報告と協力要請ということで、来庁があったところであります。

佐賀県と有明海漁協との間のこの見直しにつきましては、これまで様々な議論があり、また、漁業者の皆さん、6支所への説明会等でも様々な意見があったと承知をしております。有明海漁協におかれましては、そのような中での苦渋の決断ということをお聞きをしております。また、そのことにつきましては、私どもとしても重く受け止めているところであります。

佐賀市としましては、この計画の説明を防衛省や佐賀県から改めて聞くとともに、防衛省等には市民の皆様寄り添った対応をということで求めてきたところでございます。佐賀市として、これまで地元住民の皆様への説明会の早期開催ということをお求めるとともに、計画に対する懸念や疑問点について防衛省へ質問書を送り、回答を求めるなどの対応を行ってきたところです。そして、佐賀市としましては、態度表明ということには至っておりませんが、立地自治体として、市政の重要課題であるということから、協力という立場で本説明会に参画をしているところであります。

佐賀空港の自衛隊使用要請につきましては、これまで漁業者の皆さんや住民の皆様、市議会等多くの方から様々な声が上がっております。防衛省等には、私どもからも、それらの声を踏まえて、本日の説明会でしっかりと御説明いただけるようにと伝えているところであります。

この後、防衛省から説明があると思いますが、皆様からは忌たんのない御意見をお願いしたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。